



● 第68回全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会 ●

7月1日(金)～4日(月)に、滋賀県大津市の滋賀県立体育館で大会が、開催されました。大阪実連からは、パナソニックESブルーベルズとMAXの2チームが出場しました。

MAXは、決勝トーナメントに進んだものの、悔しくも1回戦敗退。また、大会2連覇を狙うブルーベルズは、富士通テンレッドフェニックスとの決勝戦に挑みましたが、ストレートで負け、惜しくも準優勝という結果となりました。

会場でご声援頂いた皆様、ありがとうございました。



【グループ戦】MAX vs トラストハウジング



【決勝戦】ブルーベルズ vs レッドフェニックス

トピックス

- 派遣審判員として参加された、大阪実連の今井博悦さん(A級審判員)は、今大会で全国大会への派遣がご卒業となりました。今後も、大阪や近畿等での審判員として活動は継続されます。(A級審判員の資格には、任期があります。)
- 今大会の審判長を担当された、坂倉理事長は、日本協会審判規則委員会公認のレフリーインストラクターとして審判員の養成等に貢献されていますが、全国大会の審判長を担当されるのは、最後となりました。



今井さんの全国派遣最後の試合



イビテンレグルス
vs
富士通テンレッドフェニックス



最終日は、卒業セレモニー

坂倉さん、今井さん。長い間、お疲れ様でした！

担当：幸坂 幸子（審判委員会）